

長野県美容業生活衛生同業組合中信支部

「まちをおしゃれにしよう」をテーマに「ゆかたキャンペーン」を企画実施

長野県美容業生活衛生同業組合は最新の技術、美容理論、優良な薬剤の使用など、安心・安全をモットーに業務を推進する美容室の団体である。

毎年、「まちをおしゃれにしよう」をテーマにファッションショーを行い、今年度は「地域プロスポーツチームを核とした異業種交流事業」として、長野県クリーニング生活衛生同業組合と協力し「ゆかたキャンペーン」を行った。

中心市街地で行われるイベントや松本山雅の試合に浴衣で参加する人が増えれば街も活気づくのではないかと、キャンペーンの告知チラシには2種類のクーポン「ゆかたの着付けと簡単なヘアセット 3,000円（税別）」と「ゆかたのクリーニング 1,000円（税別）」をつけた。お客様には気軽にそしてお得に浴衣を着るきっかけを、組合店には自店とプロの技を紹介する場を提供しながら、クリーニング店ともコラボレーションした。「他人任せにせず、自分達の街は自分達で元気にしていきたい。」という思いと「皆が嬉しい仕掛け」が重なった。

「ゆかたファッションショー」には、松本山雅の片山プラスワンバサダーやガンズくんもショーモデルとして参加し、緑の水玉が可愛い松本山雅 FC オリジナル浴衣のじゃんけん大会も行われた。毎年11月頃に行われていたファッションショーを、浴衣の季節に合わせて7月に開催したため「周知の時間が足りなかった」と話す竹田さん。また、「浴衣を集めるのに苦労したそうだ。「協力していただけるアパレルショップやスタイリストなどがみつければ、もっとショーが盛り上がるのではないか・・・」と考えている。

県内には飲食店やホテル、公衆浴場など12の生活衛生同業組合があり、来年度は連携事業を行うそうだ。「実は今回のゆかたキャンペーンはそのプレイベントとしてクリーニング組合と連携した」と聞き、12団体が連携したらどんなことができるのか・・・と、大きな可能性を感じた。

振興委員：竹田 仁美